

広報 **とめ**

市政だより

JULY 2006

7.21

No.32



夏、夏、楽しい夏！プールは気持ちいいよ！

(石越保育所プール開き)

MIYAGI TOME PUBLIC INFORMATION

農家意向調査結果

農振計画

農家の皆さんの意向を踏まえた 登米農業振興地域整備計画に

登米農業振興地域整備計画は、市として農業を総合的に振興するための指針となるもので、大変重要な計画と位置付けられています。

この計画を策定するに当たり、農家の皆さんが今後の農業経営や農地の利用計画について、どのような意向を持っているかを調査するため、昨年10月「農家意向調査」を実施しました。

その結果がまとまりましたのでお知らせします。

【調査実施主体】
産業経済部農林振興課

【調査期間】
平成17年9月～10月

【調査対象者】
平成17年9月現在で登米市に在住する全農家1万4046件

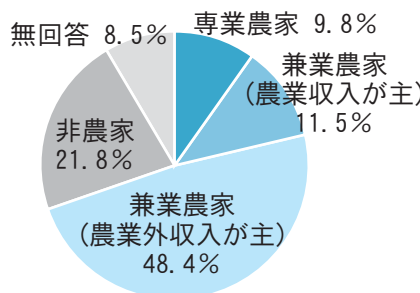
【調査方法】
調査対象者への配布と回収は、行政区長に依頼

【回収戸数】
1万2571件
(回収率90%)

地区名	配布戸数	回収戸数	回収率	有効回答数
迫町	2,372	2,246	94.7%	2,219
登米町	762	694	91.1%	692
東和町	1,700	1,503	88.4%	1,459
中田町	2,867	2,408	84.0%	2,382
豊里町	1,119	1,073	95.9%	1,064
米山町	1,995	1,708	85.6%	1,700
石越町	1,005	922	91.7%	913
南方町	1,589	1,464	92.1%	1,463
津山町	637	553	86.8%	538
市全体	14,046	12,571	90.0%	12,430

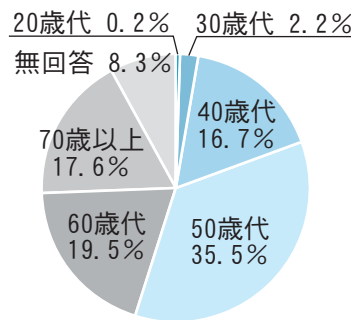


問 農家の区分は何になりますか？



「専業農家」と「兼業農家(農業収入が主)」を合わせた農業を主としている農家は20%程度となっています。

問 経営主の年齢は何歳ですか？

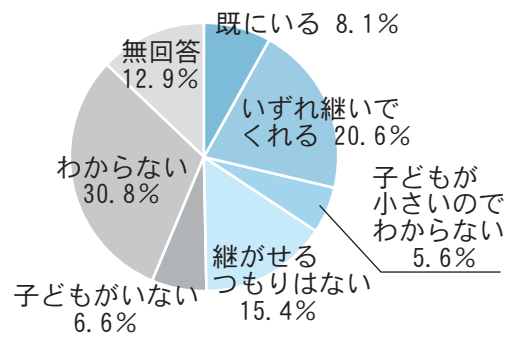


「20歳代」が0.2%と最も少なく、「50歳代」が35.5%と最も多くなっています。また、「60歳代」と「70歳以上」を合わせると37.1%となり、高齢化が進んでいることが伺えます。

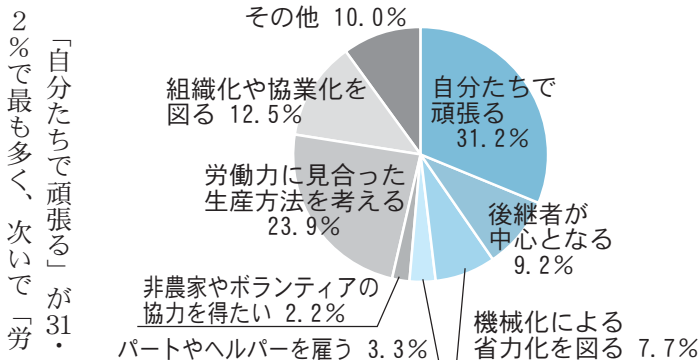
問 農業後継者はいますか？

「既にいる」と「いずれ継いでくれる」を合わせても後継者がいる農家は28.7%で、後継者不足が顕著に現れています。

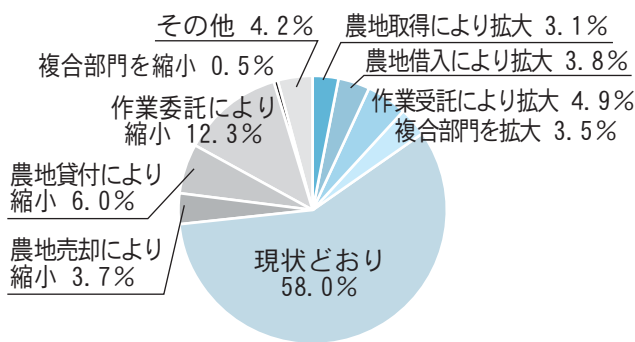
問 今後の農業の担い手についてはどうのように考えていますか？



「自分たちで頑張る」が31.2%で最も多く、次いで「労働力に見合った生産方法を考える」が23.9%、「自分たちで頑張る」が31.2%、「子どもが小さいのでわからない」が5.6%、「子どもがいない」が6.6%、「無回答」が12.9%。

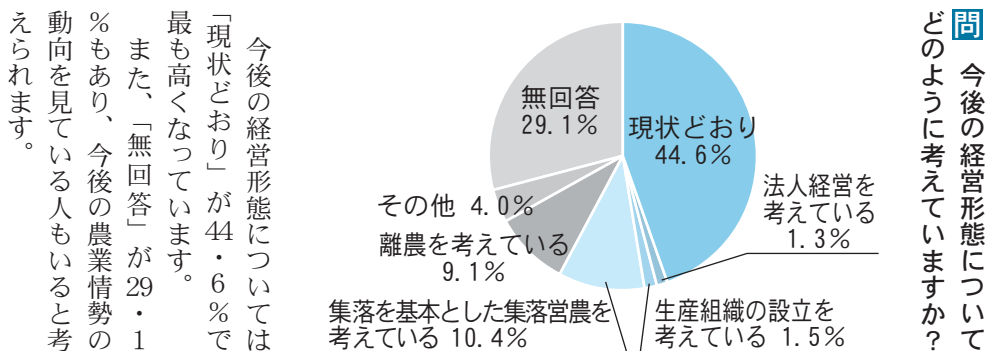


「現状どおり」が58・0%と過半数を占めており、規模拡大意向は「農地取得」の3・1%、「農地借入」の3・8%、「作業受託」の4・9%、「複合部門」の3・5%を合わせると15・3%にとどまっています。

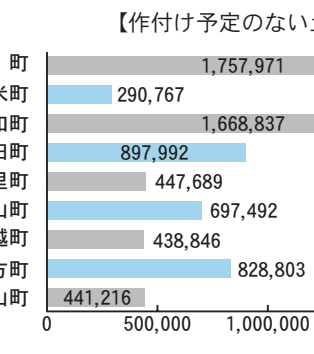
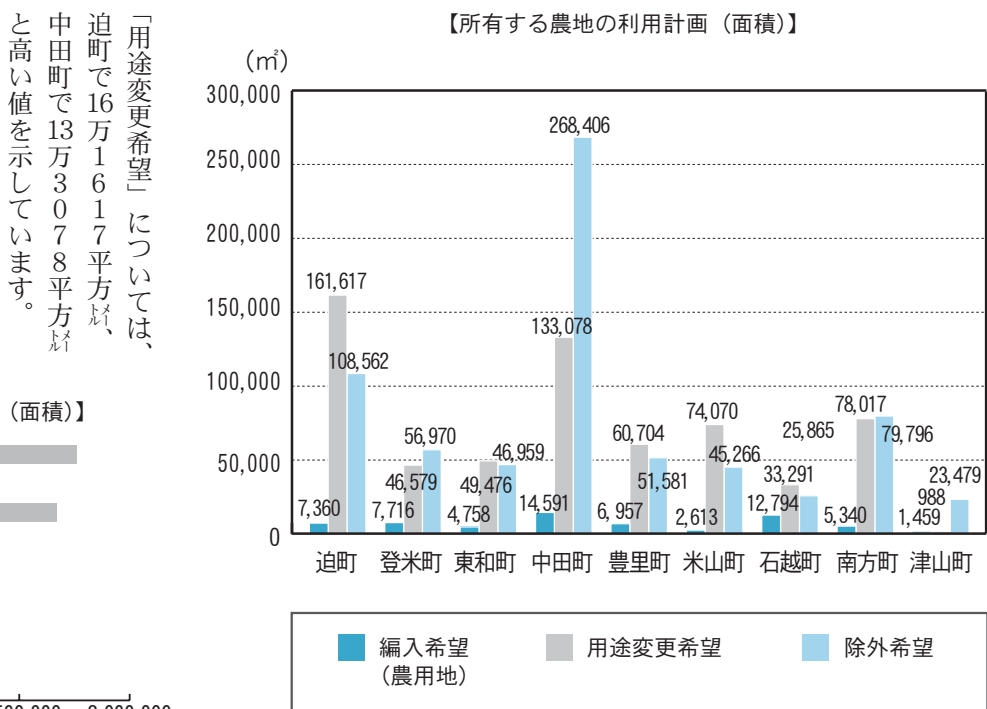


働力に見合った生産方法を考える」が23・9%と続いており、後継者に頼る農家は9・2%と少なくなっています。

「現状どおり」が44・6%と最も高くなっています。また、「無回答」が29・1%もあり、今後の農業情勢の動向を見ている人もいますと考えられます。



「用途変更希望」については、迫町で16万1617平方メートル、中田町で13万3078平方メートルと高い値を示しています。



産業経済部農林振興課
 ☎ 0220(34)2716

【問い合わせ】 今回の調査は登米市の全農家を対象に実施し、90%の人から回答をいただきました。調査結果の主なものをみると、農業後継者の不足から後継者に頼らないという意識や、農業の現状を反映して規模拡大を考えている人が少ないということが伺えます。さらに、作付け予定のない土地も多く、耕作放棄地が増えていくことが心配されます。この意向調査結果は、平成19年度末までに策定を予定している「登米農業振興地域整備計画」の方向性を導き出すために利用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

今回の意向調査結果から



福祉用具の購入は 指定を受けた事業者から

平成18年4月1日から、介護保険にかかる福祉用具を販売する事業者は、あらかじめ宮城県知事の指定を受ける義務が生じました。

この指定を受けていない販売事業者から福祉用具を購入した場合、介護保険から購入費の一部支給を受けられなくなります。

介護保険を利用して購入する場合、要支援1・2の人は「特定介護予防福祉用具販売

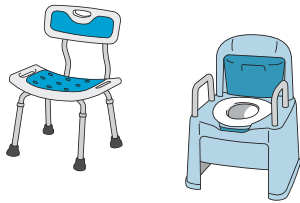
事業者」、要介護1～5の人は前記販売事業者か「特定福祉用具販売事業者」として、知事の指定を受けている販売事業者かどうか確認してから購入するようにしてください。

【問い合わせ】

各総合支所市民福祉課
福祉係
または
市民生活部介護保険課
介護保険推進係
☎ 0220(58) 2117

購入費支給の対象となる用具は 次の5種類です

- ①腰掛便座
- ②特殊尿器
- ③入浴補助用具
- ④簡易浴槽
- ⑤移動用リフトのつり具の部分



※年間10万円までが限度で、その1割が自己負担です。
(毎年4月1日から1年間)

【県指定特定介護予防福祉用具販売事業者(平成18年5月末現在)】

No.	登米保健福祉事務所管内事業者名	所在地	電話番号
1	(有)あおば	迫 町	0220 (21) 6155
2	(有)リースキン宮城	迫 町	0220 (22) 3431
3	(株)東北福祉サービス	迫 町	0220 (22) 8081
4	シルバーレンタルサービス登米	迫 町	0220 (23) 1235
5	J A みやぎ登米介護支援センター	迫 町	0220 (22) 8883

※要支援、要介護の人も上記販売事業者から購入した場合、購入費の支給を受けることができます

資源ごみ回収報奨金について

～報奨金の交付額が変わりました～

市では、家庭から出される一般廃棄物から、資源ごみの回収を計画的に実施した団体に対して、報奨金を交付します。

◇資源ごみとは？

一般廃棄物のうち、資源として再生利用できる空き缶、空き瓶、鉄くず、布類、古紙など

◇報奨金の対象となる「団体」とは？

児童、生徒もしくはその保護者で構成される団体、または地域環境保全活動に取り組む団体

◇報奨金の額は？

売却代金の10%の額が交付されます。

◇報奨金の交付を受けるには？

毎年度1回目の資源ごみ回収を行うときに、資源ごみ回収団体届出書を提出してください。

【問い合わせ】

市民生活部環境課 ☎ 0220 (58) 5553
または 各総合支所市民福祉課

介護保険料の納付について

10月
から

天引きの対象となる年金が
拡大されます

- 遺族年金
- 障害年金

介護保険料の納付について、老齢基礎年金・厚生年金などの老齢（退職）年金を受給している人（年額18万円以上の人）は、年金の支払いの際に差し引かれ（年金天引き）納めていただいています。

平成18年介護保険法施行令の一部改正に伴い、平成18年10月以降、年金天引きの対象となる年金の種類に、従来の年金に加え「遺族年金」、「障害年金」も新たに含まれることになりました。

該当する人については、7月中旬に送付する平成18年度介護保険料納入通知書兼特別徴収通知書の「特別徴収対象年金」の欄に、対象年金が記載されていますので、確認してください。

【問い合わせ】 総務部税務課 国民健康保険税係
☎ 0220 (22) 2163

できることからの地球温暖化対策

～夏の取り組み クールビズ～

登米から“トビ”っべし！～温暖化～

クールビズ 今年も

温室効果ガス削減のために、夏のエアコンの温度設定を28度に。そんなオフィスで快適に過ごすためのスタイルについて昨年夏スタートしたのが、クールビズです。会議の際は、ノーネクタイ、上着なしでお越しください。

登米市で実施した場合の効果は

登米市の全世帯で実施した場合、冷房の温度を28度に設定するだけで、315トンのCO₂削減につながります。

平成17年度は日本全体でクールビズを実施した結果、45万トンのCO₂削減になりました。これは、登米市の総世帯数38カ月分の電力量に相当します。

【問い合わせ】 市民生活部環境課 ☎ 0220 (58) 5553

地球温暖化対策の取り組み

地球温暖化対策の6つの取り組みを紹介します。

- 冷房は28度に設定しましょう。
- 蛇口はこまめに開閉しましょう。
- エコ製品を選んで買いましょう。
- 車のアイドリングを減らしましょう。
- 過剰包装を断わりましょう。
- 主電源をこまめに切りましょう。



みんなで止めよう温暖化

市民皆さんの声をお聞かせください

どこでも市長室

開催内容

【対象】 政治、宗教活動、営利活動を目的としない、開催地区内の団体またはサークル

【時間】 1団体30分程度

【内容】 福祉、環境、教育、スポーツ、産業、経済など

市政運営に関するものであれば内容は問いません。

東和総合支所
3階会議室2

●8月23日(水)

午前9時30分～

登米総合支所

2階204会議室

【募集対象】 東和・登米地区

で活動する団体またはサークル(先着順3～4団体)

【申込方法】 次の事項を明記し、総務部総務課へ直接または郵便、ファクシミリ、電子メールのいずれかで申し込みください。

8月の参加団体募集

【日程】

●8月9日(水)

午前10時～

- ①団体(サークル)名②代表者氏名③住所④電話番号⑤活動内容⑥テーマ

〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
総務部総務課
☎ 0220 (22) 2090
FAX 0220 (22) 9164
✉ koho@city.tome.miyagi.jp

伊豆沼でコイヘルペスウイルス病の発生が確認されました

7月4日に伊豆沼で、12日には花泉町の夏川で、コイヘルペスウイルス(KHV)病の発生が確認されました。

KHV病の感染拡大を防ぐため、伊豆沼、内沼、長沼を含む北上川水系から、コイを持ち出すことが禁止されました。

もし、死んでいるコイを発見した場合は、最寄りの総合支所産業建設課または産業経済部農林振興課までご連絡願います。

KHV病は、コイに発生する病気で、コイ以外の魚や人には感染しません。仮に感染しているコイを食べたとしても人体には全く影響ありません。

【連絡先・問い合わせ】

各総合支所産業建設課
産業経済部農林振興課
☎ 0220 (34) 2716



南方で行われたどこでも市長室



瀬戸 直哉くん
(南方町北本郷・正樹さん)



堀内 希渚ちゃん
(南方町大門・泰光さん)



加藤 有佳ちゃん
(米山町城内・泰夫さん)



小野 雄大くん
(米山町狐崎・真樹さん)



瀬戸 美月ちゃん
(迫町山の上・ゆかりさん)



加藤 百香ちゃん
(迫町萩洗・三夫さん)



村上 聖真くん
(迫町八日町・貴俊さん)



石川 唯ちゃん
(迫町小友・伸さん)



石井 星那ちゃん
(迫町山の内・利陽さん)



千葉 拓くん
(迫町八幡・和久さん)



相澤 月菜ちゃん
(迫町八幡・茂さん)



本杉 萌衣ちゃん
(迫町萩洗・健貴さん)



米倉 凜ちゃん
(迫町錦東・静江さん)



高橋 竜聖くん
(迫町八幡・玄さん)



熊谷 紫恩ちゃん
(迫町新町・正規さん)

7月12日までの
3歳児健診(3歳
6カ月~7カ月児)で
むし歯がなかった子は、
市内3地区で
28人中15人でした

県内に魚介類による腸炎ビブリオ食中毒注意報が発令されました！

腸炎ビブリオ菌は、海泥に潜み、海水温の上昇とともに増殖します。腸炎ビブリオ食中毒になると、さしこむような腹痛、激しい下痢、ときに血便、発熱の症状がみられます。

腸炎ビブリオ食中毒を防止するため、次のことに注意しましょう。

★家庭での注意事項★

①魚介類は、冷蔵または冷凍保存する。食品は冷蔵庫の7割以下とし、冷気の循環を妨げないようにする。また、生の魚

介類はほかの食品に触れないよう、ラップやふたのある容器を使用する。

②腸炎ビブリオ菌は真水に弱いので、水道水の流水で表面をよく洗い、内臓をとった後も十分洗うこと。

③調理の後は、まな板などの調理器具を洗剤でよく洗い、熱湯などで消毒する。また、手は石けんを使ってよく洗う。

④できるだけ生食は避け、十分に火を通し、調理後は早く食べる。

石ノ森章太郎ふるさと記念館「やなせたかしとアンパンマン展II」

アンパンマンと仲間たちが石ノ森章太郎ふるさと記念館にやってきました。

アクリル画・絵本原画・タペストリーなど、やなせワールドを一挙公開。皆さんぜひご来館ください。

【期間】 7月15日（土）～



「みやぎ子ども読書活動推進研修大会inとめ」参加者募集！

子ども読書活動の推進を目的として、県教育委員会主催による研修大会が登米市で開催されます。市内で活動している人たちの事例などが発表されますので、ふるってご参加ください。

◇大会内容

【日時】 9月7日（木）午後1時～4時30分

※午後0時30分から受け付け

【場所】 登米祝祭劇場・登米市視聴覚センター

【主催】 県教育委員会

【共催】 市教育委員会

【内容】 読書活動に関する技術・技法紹介とワークショップ ※小ホールで「登米市絵本原画展」を同時開催します。

【発表者】 & 【ワークショップA・B・C】

A：登米市絵本原画展実行委員会 小野寺 篤氏
発表テーマ：「絵本原画展」の取り組み

B：図書館ボランティア「だっこ・ラッコ」

富士原 抄子氏

発表テーマ：「だっこ・ラッコ」の活動の歩み & 「みんなで楽しむおはなし会」

C：みやぎ紙芝居の会、みやぎ親子読書をすすめる会 常盤 洋美氏

発表テーマ：「こころを拓く紙芝居」～文庫の活動・実践から～

◇募集内容

【募集人数】 100人 ※定員を超えた場合は抽選となります。

【参加費】 無料

【応募方法】 電話、ファクシミリ、または電子メールで、氏名、住所、電話番号、（電子メールアドレス）、ワークショップA・B・Cの参加希望内容（第一希望、第二希望）を連絡の上、申し込みください。参加決定通知書は、8月24日に発送予定です。

【募集期間】 7月24日（月）～8月10日（木）

【申し込み・問い合わせ】 県教育庁生涯学習課

☎ 022 (211) 3652 FAX 022 (211) 3697

✉ syogaki@pref.miyagi.jp

紙芝居上演会

市歴史博物館では、企画展「登米市に伝わる街頭紙芝居」（7月15日からの開催に合わせ、今ではほとんど目にすることがない紙芝居を上演します。ぜひご覧ください。）

【開催日時】 7月29日（土）、30日（日）、8月5日（土）、6日（日）、いずれも午後1時30分～

※来場者には水あめをプレゼントします！

【場所】 市歴史博物館

【問い合わせ】 市歴史博物館
☎ 02220 (21) 5411

職員人事異動

退職

◇6月30日付

【福祉事務所】▼米谷保育所技術主幹 高橋れい ▼迫中江保育所主任技士（調理員） 三條香澄

【市民生活部】▼環境課主査 佐々木憲彦

【監査委員事務局】▼事務局長 伊藤節夫

◇7月7日付

【教育委員会】▼南方学校給食センター所長兼佐沼中学校給食センター所長 伊藤正裕

食センター所長 伊藤忠輝

異動

◇7月1日付

【監査委員事務局】▼事務局長 松浦耕治（市民生活部次長）

【消防本部】▼消防署津山出張所主査 佐々木敬之（消防署東出張所主査）▼同情報指令係主査 高橋勝義（予防課主査）▼同東出張所消防副士長 高橋俊洋（消防署情報指令係消防副士長）

【水道事業所】▼水道業務課技術主査 鈴木良彦（水道管理課技術主査）▼同 伊藤正裕（浄水課技術主査）

◇7月10日付

【教育委員会】▼学校教育課参事（給食担当）兼南方学校給食センター所長兼佐沼中学校給食センター所長 小野寺博（学校教育課参事（給食担当））

空き地などの管理について

空き地を放置しておくと、「雑草の繁茂」や「害虫の発生」、「枯れ草などによる火災」を起こす恐れがあり、近隣に迷惑を掛けてしまうことがあります。

快適で住みよい環境を守るためにも、定期的に除草するなどして、環境衛生に努めるようご協力ください。

米山総合支所庁舎 アスベスト除去工事のお知らせ

庁舎玄関ホールなどで使用されていた仕上げ材の一部にアスベスト（石綿）が含まれていたため、石綿の空気中への飛散状況調査を行いました。

その結果、飛散の無いことが確認されたので使用していましたが、今回、アスベストの除去を行うことにしました。

庁舎玄関ホールなどの工事施工個所では使用が制限され、市民皆さんに大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

庁舎正面玄関が使用できなくなりますので、東西の出入口を使用してください。

【庁舎玄関ホール使用制限期間】

7月17日（祝）～8月4日（金）

【工事期間】

7月17日（祝）～9月15日（金）

【問い合わせ】 米山総合支所総務課
 ☎ 0220（55）2111



「精神保健入門講座」受講者募集

精神疾患、障害に対する誤解や偏見を取り除き、正しく理解してもらうため、精神保健入門講座を開催します。

【プログラム】 4回シリーズ

回	開催日	内 容
1	8月3日（木）	・開講式 ・講話「こころの病気を知ろう」
2	8月11日（金）	・精神保健福祉サービスのいろいろ ・グループワーク
3	8月29日（火）	・講話「気持ちを大切に作る聞き方、話し方」
4	9月8日（金）	・話し合い「わたしたちもこんなことができる」 ・閉講式（受講証を交付します）

【場所】 米山総合保健福祉センター

【時間】 午前10時～11時45分 **【募集人員】** 25人（先着順）

【申込方法】 7月26日（水）まで、電話で申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】

米山総合支所市民福祉課 保健係 ☎ 0220（55）2112
 市民生活部健康推進課 地域保健係 ☎ 0220（58）2116

暮らしの情報

かつぱ市

【とき】 7月25日（火）

【ところ】 とよま観光物産センター「遠山の里」前庭

【内容・時間】 ▼催しの部Ⅱ
 登米中学校吹奏楽部演奏会
 午後4時～ ▼出店の部Ⅱ
 ①地場産野菜の特売②はらから焼・豆腐販売（はらから会共同作業所）③小学生が経営・販売する店（商工会キッズマート事業）

【問い合わせ】

みやぎ北上商工会登米支所
 ☎ 0220（52）2259

理科大好きプロジェクト 体験教室

く電気を使って、見よう、聞こう、走らせよう

登米市の子どもたちが「理科が大好き」になるように、とめ少年少女発明クラブ・設立準備委員会では、来年春、「発明クラブ」立ち上げの準備を進めています。

そこで、夏休み期間中に体験教室を開催します。

回	月日	時間	テーマ	作るもの
1	7月29日（土）	13:15～15:30	さがせ「電気」と「通り道」	テスター チェッカー
2	7月30日（日）		「腕力発電」に挑戦だ！	手回し発電器
3	8月5日（土）		「風力発電」は風まかせ	風力発電器
4	8月6日（日）		「ソーラー・エコカー」でエコレース	ソーラーカー

【会場】 迫公民館

【募集人員】 市内の小学4～6年生15人（連続4回参加可能な児童とその保護者）

【参加費】 無料

【申込方法】 7月25日（火）まで、電話で申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】

とめ少年少女発明クラブ・設立準備委員会（担当Ⅱ後藤こういち）
 ☎ 0220（23）1980
 （ファクシミリ兼用）
 ☒ 39core@gmail.com

警察官を募集します

【採用予定人数】 警察官B

（男60人程度、女10人程度）

【受験資格】 昭和52年4月2

今日の表紙

石越保育所で7月12日、プール開きが行われました。待ちに待ったプール開きとあって、園児たちは歓声をあげながら、うれしそうにはしゃいでいました。



日から平成元年4月1日まで生まれた人（大学卒業および卒業見込みの人を除く）
【申込受付期間】 7月28日（金）～8月25日（金）
【試験日】 9月17日（日）
【試験会場】 仙台市内
【申込書請求先・問い合わせ】
 登米警察署
 ☎ 0220（52）2121
 佐沼警察署
 ☎ 0220（22）2121